



「愛用していただいています」
 20数工程のラインの所要所に熟練職人を配置し、品質管理と技術伝承が可能な職場体制の下、新卒や20〜30代の女性を中心に採用、経営の推進力をさらに高めた。
 「若い人や女性が増えましたが、ここ数年で技術伝承は着実に進展しています。過当競争にあつた一般ヤスリから精密ヤスリに転換し、国内シェアをほぼ独占できたのも人材の力です」
 創業より70年続いてきた同社を先代から継ぐことになった中洲さんだが、そこに至るまでの決断はとても重かつたといふ。
 「当時は専業主婦でしたが、父から社会的影響、従業員の生活のことなど聞かされ、飛び込むような思いで決意しました。そのために捨てたものも小さくはないですが、私が継がないと会社の存続ができません。でも、絶対この会社は無くしたらいけないんです。うちの商品を道具として生計を立てているお客様の為、かけがえのない技術を持った社員の為にも。そして日本の素晴らしいもの作りが健在であることも示していきたいです」
 (ライター/斎藤純)



介護施設で需要がある
少しカーブしているヤスリ

Person on Topic

INTERVIEW | 地域産業を考える…①

精密ヤスリの技術承継に注力 製品に新風吹込む経営センス



株式会社 広島鑢製造所 代表取締役社長
 なかずのりこ
中洲紀子さん

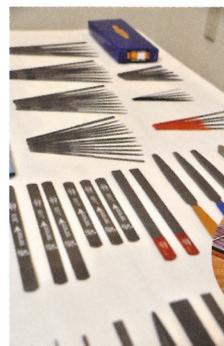
広島県出身。高校卒業後、銀行などの企業で経理やキーバンチャーなどを担当。結婚して出産、専業主婦となるが、先代の父の言葉を受け、経理担当として1937年創業の『株式会社広島鑢製造所』に入社、2007年に三代目社長に就任。座右の銘は「1を聞いて10を悟る」。趣味は手芸。

株式会社 広島鑢製造所

☎ 0823-79-5671
 ☎ 0823-79-1895
 ④ 広島県呉市仁方棧橋通1511-18 鑢工業団地内
 ✉ n.nakazu@hiroshimayasuri.com
 http://www.hiroshimayasuri.com/

2017年、創業80周年を迎えた精密ヤスリメーカー「株式会社広島鑢製造所」の三代目社長中洲紀子さんは、就職活動中の学生がネットで投票する「学生があこがれる経営者」の一人に挙げられた気鋭の女性経営者。海外の職人にも愛される「魚(うお)地球印」のブランドを守り、技術力の進化を先導する豊かな感性と経営センスが注目される理由だ。
 表面を触っただけではわからないほど細かい目の精密ヤスリ。同社が作る製品は、140種類にも上る。国内トップ

シェアを誇り、海外15カ国に輸出されている。特にギターのネックで弦を支えるナットの溝削りなどに使われるギターヤスリは、世界的なギターブランドロロ(Ron Taylor)の専属職人も愛用するほどの高い品質精度だ。
 「ギターヤスリは、二代目のとき、作り始めましたが、あらゆる弦楽器に対応できるようラインアップを40品目に増やしました。爪ヤスリも現代風にアレンジして新製品『しなやか』を開発し、京都の着物作家をはじめ施術、美容界でも広



爪ヤスリ
「しなやか」

